

人事案件

○境町教育委員会の委員の任命について同意を求められ、全会一致で即日同意されました。

境町大字上小橋
青谷 洋治 氏



○境町固定資産評価審査委員会の委員の選任について同意を求められ、全会一致で即日同意されました。

境町大字若林
倉持 敏幸 氏



一般質問

1番 議席10番 田山 文雄 議員

- (1)認知症を発症しても安心して暮らせる社会づくりについて
- (2)献血の推進教育について

2番 議席3番 枝 史子 議員

- (1)町立図書館について

3番 議席1番 佐怒賀 康輔 議員

- (1)境町の公共交通の今後について

3人の議員が登壇しました

議席10番

田山 文雄 議員



認知症を発症しても安心して暮らせる社会づくりについて

Q 国では、2025年には高齢者の5人に一人が認知症になると推計しており、認知症が私たちにとって益々身近なものになっていきます。認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができる社会の構築が必要であります。そのためにも認知症に対する正しい理解を深める広報活動の展開等があると思いますが、当町の取組について伺いたい。

A 当町では、これまでに、認知症の方や家族の応援者となる認知症サポーターとして、延べ4,000人を超える方を育成してまいりました。

また、令和元年度から、認知症サポーター受講修了者を対象に、認知症サポーターのステップアップ

講座を実施しており、この取組を継続することで認知症サポーターのレベルアップを支援してまいります。

また、65歳以上の希望者全員に、認知症の予防効果が期待される「さしま茶入りの葉酸サプリメント」を1年分配布させていただいております。

あわせて、スクリーニングについても、AIがだいたい開発されてきておりますので、研究しながら、認知症の方に寄り添った、さらには、認知症になった後も希望が持てるような施策の実施など、そんな境町を目指して努力をしてまいりたいと考えております。

(町長・福祉部長)

献血の推進教育について

Q 少子・高齢化が進む中で若年層の献血者数が減少している結果が示されています。若い時に献血の大切さを教える事が将来的な献血推進につながります。当町の中学校における取組について伺いたい。

A 「経済財政運営と改革の基本方針2023」の中で、小中学校現場での献血推進活動が盛り込ま